

株主の皆さまへ To Our Shareholders

平素は温かいご支援と格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第62期中間期（2024年4月1日～2024年9月30日）の事業の概況等についてのご報告をかね、ご挨拶申し上げます。

当中間連結会計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）におけるわが国経済は、所得・雇用環境の改善や過去最高水準の訪日外国人等により、経済・社会活動の回復基調が見られました。一方、海外景気の下振れ、継続的な物価の上昇等に伴い実質賃金のプラスが定着しないことによる個人消費の減速懸念等、依然として先行き不透明な状況が続いております。加えて当業界におきましては、異業種や同業他社との出店競争や大手同士の業界再編、他業態との競争等、経営環境は一層厳しさを増しております。また商品動向につきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症対策関連商品等の反動減が残る一方、繁華街の医薬品・化粧品を中心にインバウンド需要等の回復が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き「安心・信頼・便利の提供」をキーワードに、専門性を一層高め、お客様に必要かつ期待される質の高いサービスレベルの向上を達成すべく、駅前店舗を中心に、医薬品・健康食品・化粧品等のインバウンド需要の取り込みを強化いたしました。経費面においては、生産性の向上を図るべく引き続きデジタル化（省人化）等に取り組むと共に、電力の調達方法の見直しや、エネルギーの使用量抑制に努めてまいりました。また、太陽光パネルの設置、ノンフロン冷蔵・冷凍什器の導入や食品廃棄物リサイクル化等、より一層の環境経営推進に取り組みました。

当中間連結会計期間の当社グループ全体の出店などの状況は、23店舗を新規出店し、68店舗で改装を行い、6店舗を閉店し活性化を図りました。

以上の結果、当中間連結会計期間末の当社グループ全体の店舗数は、ドラッグストア事業1,091店舗（直営店838店舗、(株)星光堂薬局80店舗、(株)サンドラッグプラス74店舗、(株)大屋61店舗、フランチャイズ店38店舗）、ディスカウントストア事業399店舗（ダイレックス(株)399店舗）の合計1,490店舗となりました。

当中間連結会計期間の業績は、売上高3,955億85百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益212億12百万円（同2.9%増）、経常利益208億28百万円（同0.6%減）、親会社株主に帰属する中間純利益142億70百万円（同1.5%増）となり増収・増益となりました。

今後も地域社会への貢献と更なる企業価値の向上に向けた取り組みを推進してまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



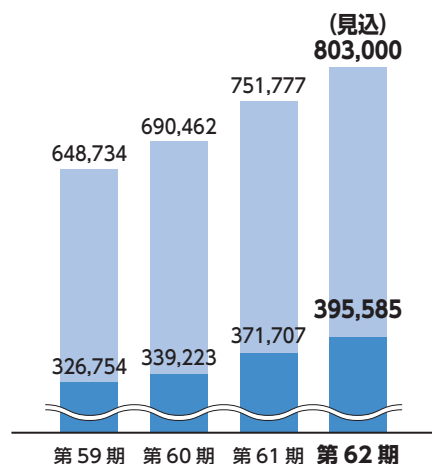
代表取締役社長 CEO

貞方 宏司

■ 連結財務ハイライト

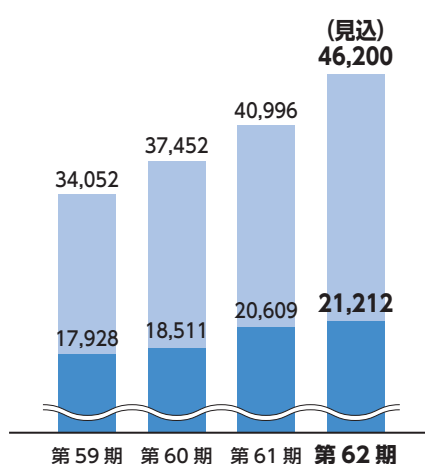
売上高 (百万円)

■ 中間期 ■ 通期



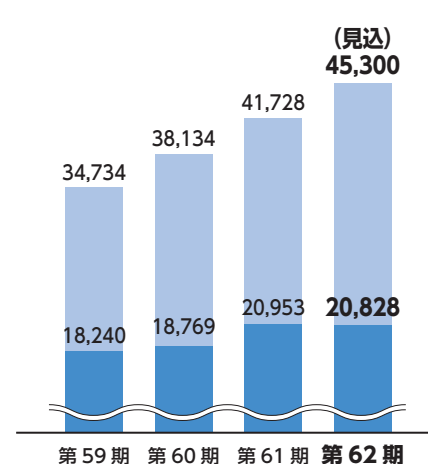
営業利益 (百万円)

■ 中間期 ■ 通期



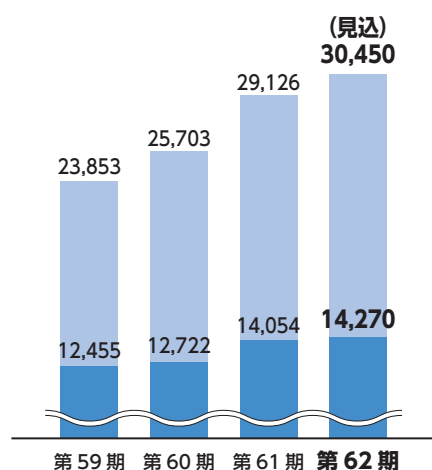
経常利益 (百万円)

■ 中間期 ■ 通期



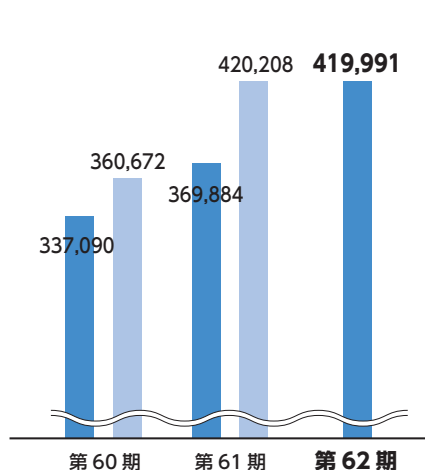
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)

■ 中間期 ■ 通期



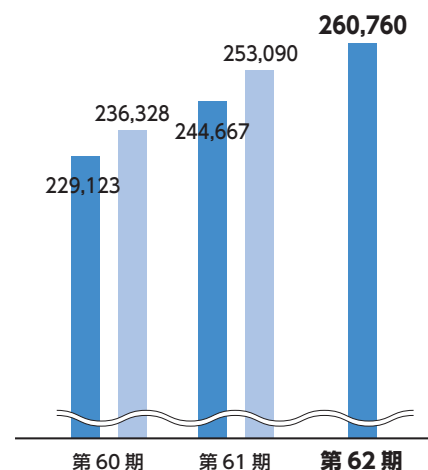
総資産 (百万円)

■ 中間期 ■ 通期



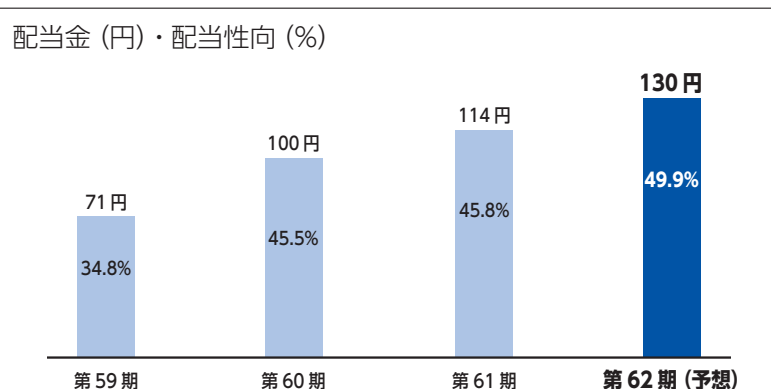
純資産 (百万円)

■ 中間期 ■ 通期



株主還元

当社の利益配分につきましては、将来の事業展開、経営体質の強化及び配当性向などを総合的に勘案し、安定的・継続的な配当による利益還元を基本方針としております。



■ 連結損益計算書の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期 (中間期)		2025年3月期 (中間期)					
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	計画対比	計画	構成比
売上高	371,707	100.0%	395,585	100.0%	106.4%	99.6%	397,000	100.0%
売上総利益	92,949	25.0%	99,666	25.2%	107.2%	98.2%	101,500	25.6%
販管費	72,340	19.5%	78,454	19.8%	108.5%	99.5%	78,850	19.9%
人件費	31,138	8.4%	33,480	8.5%	107.5%	97.9%	34,210	8.6%
販売費	2,041	0.5%	2,102	0.5%	103.0%	93.9%	2,240	0.6%
管理費	39,160	10.5%	42,871	10.8%	109.5%	101.1%	42,400	10.7%
営業利益	20,609	5.5%	21,212	5.4%	102.9%	93.7%	22,650	5.7%
経常利益	20,953	5.6%	20,828	5.3%	99.4%	93.8%	22,200	5.6%
当期純利益	14,054	3.8%	14,270	3.6%	101.5%	96.1%	14,850	3.7%

概況

- 売上高 : 医薬品・化粧品インバウンド需要の回復・DS事業の食品部門が好調に推移
- 売上総利益 : Drug事業0.4pt回復
- 販管費 : 生産性向上を目的とした電子棚札の導入拡大により、前年同期では管理費が一時的に増加

経常利益には、キリン堂HDののれん償却費用が含まれております。

■ 第62期中間期グループ全体の店舗出店等概要

店舗出店状況(2024年9月30日現在)

<ドラッグストア>

直営

山形県	1店舗
埼玉県	1店舗
東京都	1店舗
神奈川県	3店舗
愛知県	1店舗
兵庫県	1店舗
岡山県	1店舗
広島県	1店舗
長崎県	1店舗



サンドラッグ越谷東大沢店(埼玉県)



サンドラッグ総社市役所通り店(岡山県)

(株)サンドラッグプラス

(株)星光堂薬局

(株)大屋 (mac)

北海道	2店舗
富山県	1店舗
長野県	1店舗
高知県	1店舗
合計	16店舗



ダイレックス忍海店(奈良県)



mac下末松店(高知県)

<ディスカウントストア>

ダイレックス(株)

大阪府	1店舗
奈良県	1店舗
広島県	1店舗
長崎県	2店舗
宮崎県	1店舗
鹿児島県	1店舗
合計	7店舗

連結売上高1兆円を目指して

当社グループは、国内店舗網の更なる拡大に向け立地に適した業態による新規出店の加速、EC事業及び調剤事業の拡大を図ります。また、プライベートブランド商品の開発、品揃えの充実、高いサービスレベルを維持するための教育や各種業務におけるデジタル化（省人化）推進による生産性向上を図り、競合他社をはじめ他業種との差別化を図ってまいります。

①新規出店加速

- 多様な業態で全国をカバー
- ・立地により、最も適した業態で出店推進
商店街・繁華街・郊外単独・郊外複合・ディスカウントストア

②EC事業強化

- ECシステムリニューアル
- ・顧客体験の向上
多様な買い方、受取り方への対応
当日発送比率拡大
- ・生産性向上
DC一体型拠点追加による物流効率化向上
拠点分散による配送コスト削減

③調剤事業強化

- 調剤需要に対する取り組みを拡大
- ・併設店舗を中心に出店を加速
- ・管理薬剤師の育成
- ・「かかりつけ薬剤師」育成強化
- ・地域支援体制加算店舗の拡大
- ・処方せん・服薬指導のオンラインシステム導入

④プライベートブランド開発強化

- ・日用品などカテゴリー拡大
- ・高付加価値商品の開発の拡大・品揃えの一層の充実
- ・環境配慮型商品の開発推進

⑤人材育成強化

- 更なる規模拡大対応
- ・薬剤師をはじめ専門性ある多様な人材確保
- ・資質強化に向けた教育・育成の充実

⑥デジタル推進

- ・店舗オペレーション及び業務の更なる生産性向上
電子棚札・セミセルフレジ
賞味期限管理システム

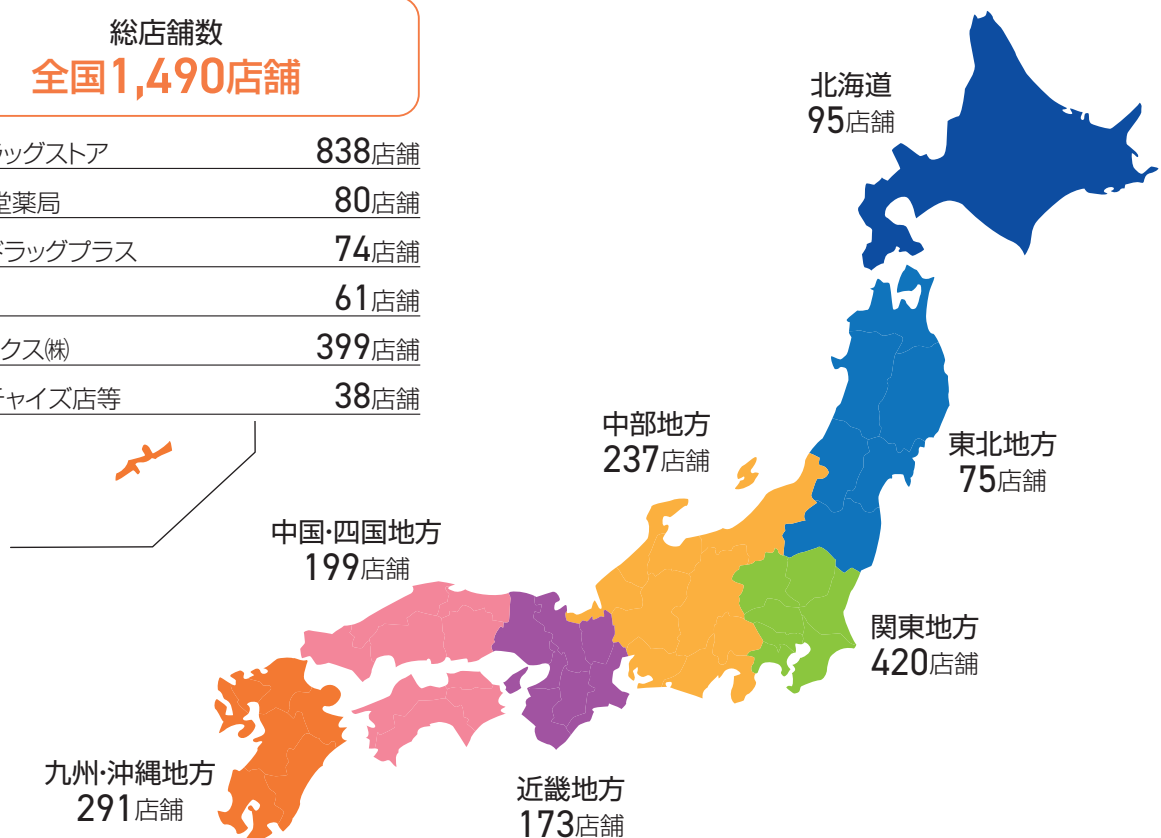
⑦サステナビリティ経営推進

- 企業理念である、国民の『健康で豊かな暮らし』の実現と持続可能な社会の実現を目指し、サステナビリティ経営を推進してまいります。
- ・環境経営の推進
- ・人的資本経営の実行
- ・製品・サービスの品質、安全性と利便性
- ・社会及び地域社会との共生
- ・ガバナンス経営の推進

■ 全国に広がるサンドラッググループ

総店舗数
全国1,490店舗

直営ドラッグストア	838店舗
(株)星光堂薬局	80店舗
(株)サンドラッグプラス	74店舗
(株)大屋	61店舗
ダイレックス(株)	399店舗
フランチャイズ店等	38店舗



【経営基盤強化】 サステナブル経営

■ KPIによる進捗管理、お取引先様との連携、ESGデータの開示充実を図り、サステナブル経営を推進

重要課題（マテリアリティ）		取り組みの具体例
E	環境経営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ 太陽光発電の導入 ■ ノンフロン冷蔵・冷凍ケースの導入 ■ 空調調和設備導入 ■ 環境配慮型プライベートブランド商品の開発推進 ■ 食品廃棄物の削減推進、廃棄物リサイクル化 ■ GHG排出量（SCOPE1,2,3）算定 ⇒ 2023年度分開示予定
	人的資本経営の実行	<ul style="list-style-type: none"> ■ 女性活躍推進 ■ 障がい者雇用の促進 ■ ワークライフバランスの充実のための取り組み ■ 健康経営推進 ⇒ 「健康経営優良法人2024」認定
S	製品・サービスの品質、安全性と利便性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安心サポートシステム ■ カメラ監査指導システム ■ バーコード調剤過誤防止システム ■ 電子処方せん導入
	社会及び地域社会との共生	<ul style="list-style-type: none"> ■ 認知症サポーターの育成 ■ 自治体や地域包括センターとの連携 ■ 買い物困難者に対するドローン配送実験への参画 ■ 小学校での環境に関する出前授業の実施
G	ガバナンス経営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ パートナーシップ構築宣言表明 ■ お取引に関するアンケート実施 ■ BCP策定 ■ 統合報告書発行 ■ ステークホルダーとの対話の推進

■ 環境経営の推進 ⇒ 太陽光発電の導入、空調調和設備導入、ノンフロン冷蔵・冷凍ケース導入

KPI：2030年度 床面積あたりのCO₂排出量を50%削減（2013年度比）
2050年までに事業活動に伴う温室効果ガス排出量をゼロにするカーボンニュートラルを目指します。



取り組み内容

■ 太陽光パネル導入



効果

太陽光発電設備で1年間発電
⇒スギ約200本分のCO₂吸収量
※林野庁公表資料から算出



■ 各設備導入数 ※グループ計

設備の導入店舗数	2021年度末	2022年度末	2023年度末	2024年9月末
太陽光パネル設備	0	32	92	117
空調調和設備	19	94	168	242
ノンフロン冷蔵・冷凍ケース	0	4	113	196

■ 環境経営の推進 ⇒ 食品廃棄物リサイクル化

食品廃棄のリサイクル率100%を目指し、CO₂排出量削減を目指す



廃棄物リサイクル化



取り組み内容

店舗で出た食品廃棄をバイオ燃料として再利用
食品廃棄率・リサイクル率推移/計画 ※サンドラッグのみ



食品廃棄リサイクル

バイオ燃料として再利用



Corporate Data

Stock Information

会社概要 (2024年9月30日現在)

商号 株式会社 サンドラッグ
(SUNDRUG CO., LTD.)
本社 東京都府中市若松町一丁目38番地の1
設立 1965年4月
資本金 3,931百万円
従業員数 単体 4,487名/連結 7,193名
(パート・アルバイトを除く)
グループ店舗数 合計1,490店舗
主要子会社 (株)星光堂薬局
(株)サンドラッグプラス
(株)大屋
ダイレックス(株)
(株)サンドラッグ・ドリームワークス
主要取引銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行
事業内容 薬局の経営並びに医薬品・化粧品・日用雑貨等の販売及び卸売業

役員 (2024年9月30日現在)

代表取締役社長CEO 貞方宏司
取締役チェアマン 多田直樹
取締役 坂井義光
取締役 多田高志
社外取締役 松本正人
社外取締役 辻智子
社外取締役 齋藤律子
社外常勤監査役 山下和稔
社外監査役 和田希志子
社外監査役 上条香代子

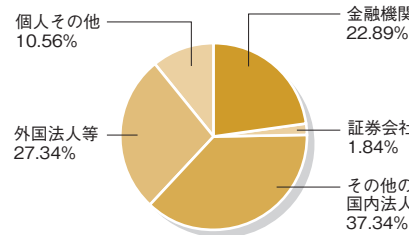
株式の状況 (2024年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 536,000,000株
- 発行済株式総数 119,331,184株
- 株主数 17,449名
- 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社イリュウ商事	43,776	37.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	14,320	12.24
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	7,474	6.39
CEP LUX-ORBIS SICAV	4,510	3.86
多田直樹	3,113	2.66
多田高志	2,205	1.89
全国共済農業協同組合連合会	2,069	1.77
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,588	1.36
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	1,363	1.17
J P MORGAN CHASE BANK 385047	1,326	1.13

- (注) 1. 当社は自己株式2,363千株を保有しております。
2. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
3. 持株比率は、自己株式を控除し、表示しております。
4. 株式会社イリュウ商事は、当社取締役チェアマン多田直樹が代表取締役会長を務める資産管理会社であります。

所有者別株式数分布状況



(注) 自己株式は、個人その他に含まれております。

株主優待制度のお知らせ

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または、記録された100株以上ご所有の皆さまに対しまして、株主優待を贈呈しています。
弊社プライベートブランド無料引換券(12種類の中から1種類をお選びいただけます)・優待券2,000円分。



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
株主確定基準日 (1)定時株主総会・剰余金の配当 3月31日
(2)中間配当(中間配当実施の場合) 9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
単元株式数 100株
上場金融商品取引所 東京証券取引所
証券コード 9989
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

特別口座に関する事務取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
公告方法 電子公告とし、当社ホームページ
(<https://www.sundrug.co.jp>)に掲載いたします。(事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は「日本経済新聞」に掲載いたします。)
郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
お問い合わせ先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
(未払配当金の受領など) フリーダイヤル 0120-288-324

株式会社 サンドラッグ

〒183-0005 東京都府中市若松町一丁目38番地の1

